



牛、鶏及び飼料作物等を研究対象とした畜産専門の試験研究機関です。
県内の畜産農家を支援するため、優秀な種畜の生産、飼養管理技術や
畜産バイオテクノロジー技術の開発、各種技術相談や研修等の活動を行っています。

◎こんな分野に対応しています

1. 乳牛、肉牛、鶏の飼養管理技術
2. 飼料作物の栽培・調製技術及び優良品種の選定
3. 家畜排せつ物の堆肥化处理及び利用技術
4. 受精卵移植、体外受精等の
バイオテクノロジー技術の開発と実証展示
5. 黒毛和種・日本短角種の種雄牛造成・貸付
6. 青森シャモロックやあすなる卵鶏のひな供給
7. 産肉能力及び初産月齢・分娩間隔、育種価の解析

- 畜産に関する技術相談、技術研修などに対応いたします。
どんなことでもお気軽にご相談ください。

◎こんな研修・講習会があります

1. 家畜人工授精講習会(牛)
2. 家畜体内受精卵移植講習会(牛)

◎研究部と主な業務

繁殖技術肉牛部

受精卵移植関連技術の開発及び当技術を活用した一卵性双子など、黒毛和種の種雄候補牛の生産を行っています。
 肥育技術の研究、北東北の特定品種である日本短角種の種雄牛生産も行っています。



photo: 顕微授精・剖球分離法で作出した一卵性双子

中小家畜・シャモロック部

肉用鶏及び採卵鶏の改良増殖と試験研究を実施しています。また、青森シャモロックとあすなる卵鶏のひなを供給しています。



photo: 青森シャモロック、あすなる卵鶏ひな

酪農飼料環境部

酪農(乳牛)、飼料(牧草・飼料作物)、環境(家畜排せつ物処理)の3部門が連携して、家畜排せつ物を肥料とした良質自給飼料の低コスト生産と、これの給与による高生産性酪農の技術開発に取り組んでいます。



photo: 試験草地

和牛改良技術部

黒毛和種種雄牛の能力検定を実施しており、これまでに名牛「第1花園」をはじめ、11頭の青森県基幹種雄牛を生産しています。
 平成30年には「春待白清」、平成31年には「広清」が基幹種雄牛に指定され、現在、凍結精液の製造・供給を行っています。

また、県内各地域において和牛関連の技術指導や講習会などを行い、県産和牛の評価向上対策も担っています。



photo: 県基幹種雄牛「春待白清」

◎所在地



◇畜産研究所

(青い森鉄道 野辺地駅から車で5分)

〒039-3156 上北郡野辺地町枇杷野51

TEL 0175-64-2231 FAX 0175-64-2230



◇畜産研究所 和牛改良技術部

(JR五能線 陸奥森田駅から車で3分)

〒038-2816 つがる市森田町森田月見野558

TEL 0173-26-3153 FAX 0173-26-3205

